

超高齢社会・疾病予防をテーマに講義を行いました

平成27年6月8日（月）の10:20から、医学部大講義室で医学科3年次生の統合臨床医学講義の中で、超高齢社会・疾病予防をテーマにお二人の講師の方から講義をしていただきました。

初めに、新潟県立新発田病院の影向晃先生から「地域医療各論 - 地域医療最前線 - 」と題して、ご自身が経験してきた超高齢社会の地域医療の実際や、地域別の特徴ある疾病、基幹病院などと違い、自分の創意工夫で色々な事が出来て大変勉強になったことなどについて、お話いただきました。

次に、新潟県立中央病院の古川俊貴先生より「地域医療はおもしろい！」と題して地域の現場で何が出来るのか、何が求められているのか、プライマリケアと総合診療についての話をさせていただきました。

